



奈良県感染症情報

平成 29 年 第 8 週(2 月 20 日～ 2 月 26 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ警報発令中です!

インフルエンザは、定点当たり報告数が警報終息基準値「10」を下回るまでは警報発令が続きます。
 感染拡大の防止のために①手洗いの励行、②咳エチケット(マスク)を心がけてください。

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	10.89	(17.83)	↓	↓	↓	↓
2	感染性胃腸炎	3.00	(2.91)	→	→	→	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	2.38	(2.53)	↗	↗	↗	↗
4	流行性耳下腺炎	0.68	(0.71)	↘	↘	→	↘
5	咽頭結膜熱	0.50	(0.35)	→	↑	→	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザ警報発令中 インフルエンザの報告数は減少していますが、まだ高いレベルです。引き続き、手洗いの励行・咳エチケットを心がけ、感染予防に努めましょう。

A群溶連菌咽頭炎は、中和保健所西部で増加し、警報レベルを超えています。また、咽頭結膜熱の報告も増加しています。感染を予防するには、患者との濃厚接触を避けること、うがい・手洗いを励行すること、タオルなどの共用を避けることが大切です。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

インフルエンザの流行は週毎に縮小しています。3月初旬には流行は消滅すると思われます。今シーズンはほとんどA型でB型は数パーセントまでです。ワクチン接種の有無では、例年通り1:2で予防接種による感染予防の効果はみられない。救いは予防接種をしていると感染した場合に症状が軽減されること位と毎年思っている。その他では、溶連菌咽頭炎と流行性耳下腺炎の流行が続いている。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザはかなり減少した。今はすべてA型。年少児も軽症。
 感染性胃腸炎が持続。ノロほどの嘔気なく軽症。ロタ陽性はなかった。
 年長児でマイコプラズマ様の例が散発。
 他の感染症は少なかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザの流行は続くも、減少傾向がみられはじめた。溶連菌感染症は多い。水痘、ムンプス、伝染性紅斑も少数発生あり。

ノロウイルス様の胃腸炎が再度増加している。全体として軽症で経過している。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 8 週 2 月 20 日 ~ 26 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	588 (10.89)	139 (9.93)	156 (11.14)	106 (9.64)	136 (13.60)	15 (7.50)	36 (12.00)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	16 (0.47)	2 (0.22)	3 (0.33)	7 (1.00)	4 (0.67)			
咽頭結膜熱	17 (0.50)	6 (0.67)	1 (0.11)	6 (0.86)	3 (0.50)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	81 (2.38)	12 (1.33)	9 (1.00)		54 (9.00)		6 (3.00)	
感染性胃腸炎	102 (3.00)	20 (2.22)	25 (2.78)	13 (1.86)	42 (7.00)		2 (1.00)	
水痘	7 (0.21)	2 (0.22)	1 (0.11)	2 (0.29)	2 (0.33)			
手足口病	5 (0.15)			3 (0.43)	2 (0.33)			
伝染性紅斑	1 (0.03)						1 (0.50)	
突発性発しん	13 (0.38)	6 (0.67)	3 (0.33)	3 (0.43)	1 (0.17)			
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	23 (0.68)	6 (0.67)	6 (0.67)	9 (1.29)	1 (0.17)		1 (0.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎								
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	4 (0.67)	1 (1.00)			1 (1.00)		2 (2.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市1、郡山1、中和3)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(郡山1) 播種性クリプトコックス症1件(奈良市1)

❖ 第8週のトピックス ❖

◆鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況
<http://www.forth.go.jp/topics/2017/02231122.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男		5	17	17	22	13	22	23	17	11	13	48	12	18	14	14	14	14	3	6	303	4414	
	女	2	3	14	11	17	18	17	13	20	10	11	39	15	13	18	27	16	15	2	4	285	4204	
RSウイルス感染症	男		1	3	1	1																6	116	
	女	2	2	3	3	1	1		1														10	104
咽頭結膜熱	男		1	1	1	1	2	1	1														9	53
	女		1	2	1	1	1	1					1										8	50
A群溶連菌咽頭炎	男		1	7	4	9	3	5	3	4	4	1											42	220
	女		1	8	4	4	4	6	3	1	1	2	2		4								39	208
感染性胃腸炎	男		3	8	5	5	2	6	4	7	2		4	1	3								50	449
	女		1	7	5	4	6	5	1	3	2	4	5	1	8								52	361
水痘	男			1		1																	4	22
	女					1				1			1										3	35
手足口病	男				1		1																2	21
	女			3																			3	21
伝染性紅斑	男					1																	1	4
	女																							5
突発性発しん	男		3	2	1																		6	52
	女		2	5																			7	58
百日咳	男																							
	女																							
ヘルパンギーナ	男																							4
	女																							3
流行性耳下腺炎	男					2	3	3	2			2	2										14	127
	女					1	1	1	1	2		2	2		1								9	126
急性出血性結膜炎	男																							
	女																							
流行性角結膜炎	男																							18
	女																							17
細菌性髄膜炎	男																							2
	女																							4
無菌性髄膜炎	男																							1
	女																							1
マイコプラズマ肺炎	男			3																			3	16
	女			1																			1	13
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							3
	女																							1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均

